

令和8年度 「志教育」全体計画

様式1

宮城県泉高等学校

校訓

明朗進取・自重敬愛・勤勉奉仕

本校の教育目標

1. 心身ともに健康で、物事を遂行する不屈の意志と明朗誠実で実行力のある人間を育成する。/ 2. 生活指導を徹底し、学習意欲を高め好奇心を喚起し学力の充実をはかることともに、調和のとれた教養を身に付けさせる。/ 3. 自主自律、協調奉仕の精神に徹し、責任を重んじ、規律正しく節度ある生活態度を養う。/ 4. 信頼と敬愛による人間関係を確立し、愛校心を高め郷土愛を養い、豊かな人間性の育成をはかる。

生徒の実態、教師の願い

素直で真面目、温和で協調性がある生徒が多く、大学進学を目指す生徒が多い。進路達成に向けて努力を積み重ねる中で様々なことに挑戦し、主体性や社会性、豊かな人間性を育みたい。

保護者や地域の願い

調和のとれた教養を身に付け、地域のリーダーとなる人材に成長してくれることを期待する。地域の小中学生の模範となるような高校生になってほしい。

「志教育」の目標

- 1 明朗誠実で、心身ともに健康な人間を育成する。
- 2 社会の発展に寄与できるよう調和のとれた教養を身に付けさせる。
- 3 他人を思いやれる、協調奉仕の精神を身に付けさせる。

重点指導事項

人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
学校内外における人間関係を通して、他人を尊重し、思いやる心を育成する。クラスや部活動などの活動において、集団で努力したり、目標を達成したりする経験などから社会性や協調性を養う。	将来のビジョンを具体的に構想させ、主体的な進路達成を促す。さまざまな講演会や社会人講話、クラス討論などを通して、自己の在り方生き方について主体的に探究させ、挑戦する態度を育む。	学校内における自分の役割を理解し、活動することを通して、社会の一員としての自覚を持たせ、社会における自分の役割とその意義を認識させる。

各教育活動における取組の観点

各教科	学びの大切さや魅力を知ることにより、向上心を持って学習する態度を育成する。さまざまな基礎的、基本的な知識を身に付けるとともに、生涯にわたっての自己教育力を高める。
道徳	地域における期待を意識しながら、集団の一員としての責任ある行動を醸成する。奉仕作業を通して、進んで社会へ奉仕し貢献できる人材を育成する。
総合的な探究	自分の住む地域や学校がある地域の課題を見つけ、解決するために探究活動を行う。探究活動を通して、高校生なりの視点でできることを考え、まとめ、発表する力を育成する。
特別活動	部活動、生徒会活動などに積極的に参加することにより、人とのかかわりを深め、協力しお互いに尊敬しあう態度と困難な物事に対しても挑戦していく積極性を身に付けていく。
その他	挨拶や制服着用、交通安全マナーに対する意識の高揚を図るとともに、それらの活動を通して規律ある生活態度の育成を目指す。

各学年の取組内容

1年	(1) 課題解決に関する探究活動 (2) 外部講師による講話（進路） (3) 外部講師による講話（探究活動） (4) オープンキャンパスへの参加 (5) 社会人講話
2年	(1) 課題解決に関する探究活動 (2) 外部講師による講話 (3) 進路研究 (4) 社会人講話 (5) 修学旅行（事前学習・報告会等を含む）
3年	(1) 課題解決に関する探究活動 (2) 外部講師による講話 (3) 進路研究 (4) 主権者教育・消費者教育・金融教育

家庭との連携

P T A 研修会や学校公開、三者面談、学校評価を通して各家庭と情報を共有し、家庭と学校との協力体制や信頼関係の構築を目指す。

地域・企業との協働

社会人講話や探究活動におけるフィールドワーク、地域でのボランティア活動などを通して、地域の一員として自覚ある態度と行動を身に付けていく。